

事業所名

のんきっず

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

2月

1日

法人（事業所）理念		「愛・感謝・共笑」目の前の相手を幸せに。愛と感謝の気持ちをもって接することで、ともに笑える未来につながる。							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・できる事や好きな事を、事業所で行う様々な経験を通じて探していく。</li> <li>・「心地よい」も「いやだ」も、のびのび表現できる雰囲気づくり。</li> <li>・ひとりひとりと共感的に関わり、成長を感動し合う。</li> </ul>							
営業時間		9時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康状態の把握に努める。送迎時の申し送りに加えて、到着後は連絡帳の「家族からの連絡事項」を確認し、最近の様子を把握する。</li> <li>・身体状況に合わせて、食事・更衣・清潔保持の為に支援を行う。</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法士による運動プログラムの作成。</li> <li>・朝の会では「ラジオ体操」実施 音楽に合わせたリズム体操実施。</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「どっちがすき？」や「どれにする？」など、選択肢の中から選べる機会を設ける。その際は目の動きや口の動き等の表情の変化をよく観察して、意思を汲み取れるように努める。</li> <li>・朝の会では、曜日や日付を意識できるように配慮する。</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発語がない方に対して声掛け多くを行い、どんな反応をしているかをよく見て気持ちを推察する。</li> <li>・名前を呼んで手を上げるシチュエーション等、身振りで意思を表現する機会を設ける。</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活介護の利用者と同じフロアで過ごしなが、人間関係を広げる。</li> <li>・「ありがとう」と言ってもらえるような役割作り。</li> </ul>							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者参加型のイベント実施。</li> <li>・年2回のモニタリングに加えて、送迎時に様子の伝達を行う。</li> <li>・家族のライフスタイルを支える為に、送迎時間等調整を行う。</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス担当者会議やカンファレンスに出席して、情報共有を行う。</li> <li>・就学時の移行会議に出席する。</li> <li>・関係者の見学希望は積極的に受け入れる。</li> </ul>	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議に出席し、併用利用先との情報共有を行う。</li> <li>・児童発達支援部会に参加し、地域が抱える現状の課題の把握や、他事業所とのつながり作りに努める。</li> </ul>				職員の質の向上		毎月第2土曜に社内研修・ミーティング実施。計画的に一般社員研修・マネージャー研修実施。社員の自己研鑽のための外部研修や催し等、社内連絡ツールで共有。	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に応じた外出活動（お花見、紅葉等と楽しむ）</li> <li>・地域と合同の夏祭り</li> <li>・家族と合同のハロウィンパーティー 等</li> </ul>							